

2021 年度

# 事業計画

自 2021 年 4 月 1 日

至 2022 年 3 月 31 日

一般社団法人日本建築あと施工アンカー協会

当協会は、建設分野（建築、土木、設備等）におけるあと施工アンカーの設計及び施工技術の向上を図り、あと施工アンカーの安全性を確保する為、技術者の養成、製品の認証、調査研究などの業務に取り組んでいます。本年度も引き続き「あと施工アンカーは、JCAAに聞け」と言って頂けるよう「あと施工アンカーの信頼を支えるシステムの構築と実行」に向けて取り組んでまいります。

一方、新型コロナウイルスに対しワクチン接種が始まり予防処置が進んできていますが、まだまだ予断を許さない状況下です。当協会としても感染拡大防止に最大限の協力と取り組みをしてまいります。その過程において、本事業年度の事業計画の見直し（修正、延期、中止等）が必要となることも考えられますが、会員各位におかれましては、ご理解ご協力のほどよろしくお願い申し上げます。

## I. 調査研究事業

### 1. 国立研究開発法人建築研究所との共同研究

官民研究開発投資拡大プログラム（PRISM）の一環として進められている復興住宅の早期整備（クイックコンストラクション）に資する技術開発にて実施される「あと施工アンカーの要求性能の検討」の共同研究に、引き続き当協会として積極的に参画してまいります。

### 2. 標準試験法・同解説の改訂

製品認証及び製品性能を評価する試験法を定めた「標準試験法・同解説」の改訂検討を継続します。

### 3. 工事標準仕様書の作成

施主や設計事務所などの監理者が使用する重要な仕様書である「あと施工アンカー工事標準仕様書」の発行を目指します。

### 4. 協会刊行物の改訂

あと施工アンカーの基礎的な知識をまとめた技術資料など刊行物の改訂に向けて作業を継続します。

### 5. クリープ試験機小型化の検討

国立研究開発法人建築研究所において継続実施しているクリープ載荷試験の結果をまとめ試験機の小型化の検討を推進します。

### 6. その他アンカー類の分類と試験法の確立

対象母材の石こうボードやALCへの試験を実施し、試験法の確立を目指します。

### 7. あと施工アンカー歩掛の整理と普及

外部機関にて施工歩掛確認試験を実施します。

### 8. コンクリートのあと施工アンカー工法の設計・施工指針（案）（CL141）の改訂

土木学会へ委託したCL141の改訂作業を7月末までに終了し、9月の改訂版発行を目指しています。

## 9. 技術発表会

あと施工アンカーの安心・安全の確保に寄与する為、共同研究、委託研究等を積極的に推進します。また、共同研究、委託研究等により得られた技術的知見を広く発信する為、技術発表会の定例開催を検討します。

## II. 技術者養成事業

### 1. 一般技術講習、資格試験、更新講習の実施

一般技術講習、資格試験、更新講習を実施します。また、新型コロナウイルス感染症拡大により実施を延期した接着系注入方式カートリッジ型あと施工アンカー施工士の資格試験を実施します。また、第1種施工士実技試験（春）は、本事業年度より秋に実施します。

### 2. 第2種あと施工アンカー施工士資格試験受験資格の変更（一般技術講習受講必須化）

昨年度は、新型コロナウイルス感染症拡大による一般技術講習の中止で見送りとなった第2種施工士受験要件である一般技術講習（初級）の受講は、本事業年度の筆記試験より実施します。

### 3. あと施工アンカー点検士（仮称）資格の創設

WGを立ち上げ、試験の実施要領を構築し、今冬に実施します。診断士については、来年度以降に創設します。

## III. 製品認証事業

### 1. 製品認証基準の改訂

あと施工アンカー認証基準委員会で検討し、時代の変化に対応した製品認証基準の改訂を行います。

### 2. 注入式あと施工アンカーの認証基準の制定

当協会の認証製品に注入式あと施工アンカーが含まれることが望まれていることを踏まえ、注入式あと施工アンカーのタイプBの認証基準の制定と普及を目指します。

## IV. 広報事業

### 1. 機関誌の発行

会員の皆様に「より読んでいただける機関誌」を目指し、機関誌60号（8月発行）より誌面のリニューアルを実施します。（発行月：8月、2月）

### 2. 図書の頒布

ホームページやメディアを活用し、図書の頒布を拡大することで、あと施工アンカー技術の普及に努めてまいります。

### 3. 協会認知度向上

#### (1) 展示会への出展

新型コロナウイルス感染の状況、展示会の開催動向を看視しつつ今秋開催の展示会への出展を検討するとともに、WEBによる説明会を検討します。

#### (2) メディア

JCAAの社会貢献を資格認定・製品認証・調査研究の3事業を軸として新聞・雑誌・HP・DMなどを活用し訴求します。21年度は特に試験センターの稼働、新資格制度について広報展開します。

## V. その他の事業

### 1. 技術センター

あと施工アンカーの実技試験の開催のほか、設備の貸与等で有効活用を目指します。

### 2. 試験センター

あと施工アンカーに関する試験の「自己適合宣言」を行い、第三者機関として、あと施工アンカーの試験とその評価の実施を行います。

### 3. 西日本分室

- ① 西日本研修センター開設に向け、事業の大前提となる奈良県との開発(用途変更)許可協議を進め、見通しが立った段階で平群町と長期定借契約を締結し、改修工事を消防法等関係法令に則って着手できるよう着実に進めていきます。
- ② 協会と分室の活動を強く内外に発信し、認知度向上に努めてまいります。

## VI. 他団体との連携

本年度も以下の団体(50音順)の他、関係諸団体との連携および情報交換等を通じて、本協会の事業を推進するとともに、認知度の向上に努めます。

- ① 既存建築物耐震診断・改修等全国ネットワーク委員会
- ② 公益社団法人 空気調和・衛生工学会
- ③ 一般財団法人 建築保全センター
- ④ 一般社団法人 公共建築協会
- ⑤ 一般社団法人 構造調査コンサルティング協会
- ⑥ 特定非営利活動法人 全国検定振興会
- ⑦ 公益社団法人 都市住宅学会
- ⑧ 公益社団法人 土木学会
- ⑨ 一般社団法人 日本建築学会
- ⑩ 一般財団法人 日本建築センター
- ⑪ 公益社団法人 日本コンクリート工学会

- |   |          |                |
|---|----------|----------------|
| ⑫ | 一般社団法人   | 日本社会基盤安全技術振興協会 |
| ⑬ | 一般社団法人   | 日本非破壊検査工業会     |
| ⑭ | 国立研究開発法人 | 物質・材料研究機構      |
| ⑮ | 公益社団法人   | 腐食防食学会         |

#### VII. 業務運営の改善等

中期計画で示された事務局内の定型業務の外部委託促進を受け、資格試験・講習会の受付業務、機関誌の編集・校正業務、給与計算・社会保険手続等の外部委託をしていきます。

#### VIII. 2021年度予算

2021年度の予算は、次ページのとおりです。